



〒954-0052

見附市学校町 2 - 7 - 9

電話 / Fax 0258-62-2343

E-mail mrissen@mitsuke-ngt.ed.jp

令和 4 年 4 月 2 1 日 NO.

見附第二小グラウンドの桜

時代の要請と学校のニーズに応える教育センター

～教職員の笑顔と自信や経験に裏付けられた指導，支援を目指して～
教育センター所長 佐藤 昌弘



見附市教育委員会は、見附市のまちづくりの理念を受け、「ふるさと見附を愛する子ども」「世に役立つことを喜びとする子ども」の育成を目指し、見附の特色を生かし、見附とともに歩む学校づくりを推進しています。

今年度も見附市教育センターでは、教育支援部・科学教育部・教育相談部が互いに連携し、目指す子ども像を具現するために教職員の皆様をサポートしていきます。中でも「4時から夢塾」と「師がく」は、教職員の資質・指導力の向上を図るための見附ならではの取組です。

「4時から夢塾」は、より実践的な研修講座を通して、指導技術，教師力，人間力を鍛えます。経験豊富な教員OB，大学・研究機関の専門家，附属長岡校園の先生方による師範授業や講話等，様々な教育課題に対応するためのリレー講座を実施します。今年度も，ICT機器の効果的な活用，学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善，特別支援教育の充実を図る講座など，今日的な課題解決につながる研修を予定しています。

「師がく」は、「見附 教師の10カ条」の視点のもと，卓越した指導力のある嘱託指導主事・外部指導者による，受講者一人一人の目標や課題に寄り添った研修を行います。

一方，学校では悩みや不安を抱えた子どもたちの心に寄り添った指導も喫緊の課題となっています。「すこやかルーム」（適応指導教室）は，個に応じた支援や人間関係づくり活動を通して，自立性，社会性を育む教室です。訪問指導と合わせて，学校生活に適應できない児童生徒の支援に努め，心の元気を取り戻し，学校で学べるように援助していきます。

学校の最大の教育環境は教職員といわれます。子どもたち一人一人が輝き，自らの可能性を伸ばしていくためには，一人一人の教職員の笑顔と自信や経験に裏付けられた的確な指導・支援が欠かせません。教育センターのスタッフ一同，時代の要請と学校のニーズに応える事業や研修，相談体制の充実を図り，教職員の皆様が笑顔で自信をもって子どもたちの指導に当たれるように全力で支えてまいります。よろしくお願ひします。

巻頭写真に寄せて 「満開の桜・白い校舎・遠く守門岳・・」

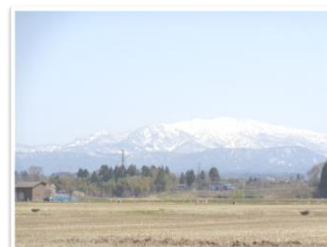
◇毎年訪問をする見附第二小学校（以下、第二小）だが、桜の時期が年度始めで、第二小の桜を見る機会がなかった。今春は4月に入り、肌寒い日が続き桜の開花は遅れた。9日・10日が夏日のような気温になり、花が一気に咲き、市街地の桜は美しく満開の桜を存分に楽しむことが出来て、良い新年度のスタートになった。



遊具側の桜並木

◇そして、見たかった第二小の桜を13日、見に行った。グラウンドの周囲に植えられた桜は、一斉に植えられたものではないようで、場所により、幹の太さが随分と違っていた。だが、これがまた美しい。真っ青な大空に、杉沢の森の新緑に包まれ、満開の桜の淡いピンクの木々。これを見てみたかったのだ。

◇話は飛ぶが、「学校教育要覧 見附は今、個が輝くとき」の中に、各校の学校紹介で「年度の重点目標」や「特色ある教育活動」等が掲載されている。この中で、私は学校の様子が一番よく分かるのは「校舎写真」だと考える。多くの学校が玄関付近を載せている中、数か校が、学校の特徴をよく示す写真を載せている。



◇第二小もその一つで、校舎は刈谷田川が作った河岸段丘の上に立っているが、写真は、離れた別な段丘面から撮られて、満開の桜・白い校舎・守門岳、さらに、グラウンド下の谷の部分の部分を県道「遅場見附線」が写り込み、第二小を丸ごと知ることが出来る写真である。「こんな一枚を巻頭写真に」と、考えて出かけたのだが、デジカメではそんな壮大な一枚は難しく、一番枝ぶりの

庄川地区からの眺め

良い、古木の桜を巻頭写真にした。この写真を撮るのに車を県道脇に止め、直線的にグラウンド斜面を駆け登ったが、県道からグラウンド面までの高さには驚いた。

刈谷田川の流れが長い年月をかけ作り出した第二小の校区は、自然に恵まれた素晴らしい地域である。今年度も独自の「豊かな自然を生かした教育」が実践されると考える。

◇グラウンドから見る事の出来なかった守門岳を、帰りに庄川地区でじっくり眺めて、早春の見附を満喫した。間もなく連休である。家族で見附の良さを再発見されてはいかがだろうか。平野部も里山も歩けば、素晴らしいところがいっぱい見つかると思う。

コラム

教師は最大の環境である

◇今年度も4月7日の始業式で始まりしました。この始業式で、子どもたちの関心は、「今年はどうな先生かな」と『担任発表』だったに違いがありません。校長先生から紹介される担任名を、ドキドキして聞いている姿が目につかびます。校歌も歌えない中では、静かに聞いていたでしょうが、心の中では「やったあー」などがあったことでしょう。

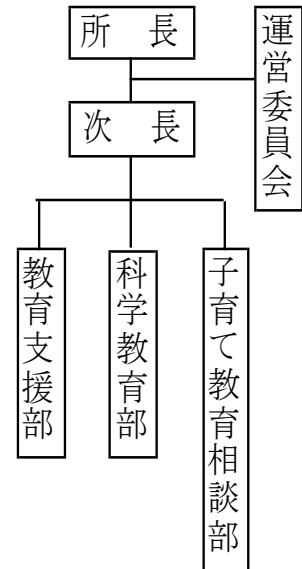
◇さて、タイトルの「教師は最大の環境である」は有田和正先生の言葉です。子どもの持っている能力が伸びるかどうかは、環境に深く関係します。この環境、学校で言えば、どんな先生が担任になるか、どんな先生と出会うかによって、人格形成や学力の伸びに大きく関係します。教師は日々研鑽を積み、一人ひとりの子どもが持っている能力を上手く引き出したり、伸ばしてあげたりしなくてはなりません。また、どんなクラスになるかも大切です。個々の子どもに力を付けるには、学級集団として、助け合い磨き合う集団でないといけません。学級担任は自分のクラスを「明るくて、仲がいいクラスだ」などと、暗示をかける必要があります。また、教師自らも明るく魅力的であって欲しいものです。すべての子どもが、自分の学級で学ぶことが楽しい一年にしましょう。(こ)

令和4年度 見附市教育センター組織

運営委員会

| | | |
|----|-------|-----------|
| 委員 | 近藤 芳生 | (教育部長) |
| | 吉田 孝則 | (今町小学校校長) |
| | 小林 純 | (西中学校教頭) |
| | 桶谷 圭介 | (見附中学校教諭) |
| | 鈴木 夏貴 | (見附小学校教諭) |

教育センター組織図



教育センター スタッフ

| | | |
|--------|------------------|-------------------|
| 所長 | 佐藤 昌弘 | (学校教育課長) |
| 次長 | 小林 修 | (嘱託指導主事) |
| 嘱託指導主事 | 外山 孝・早田 秀夫・倉上美津枝 | |
| 指導員 | 小川 義実, 大高恵美子 | (訪問指導員) |
| 理科協力員 | 長谷 一弘 | (見附中学校教諭) |
| 事務員 | 清水 香織 | (センター事務: 学校図書館補助) |

教育支援部

【業務】

- ア 学校及び保育園の運営に係る職員の資質・指導力向上を図る専門的実践的な研修に関すること。
- イ 定期及び要請による学校及び保育園への訪問相談及び指導に関すること。
- ウ その他 教育及び保育の振興に関すること。

| 【担当】小林 修 | 外山 孝 | 早田 秀夫 | 倉上美津枝 |
|--------------|---------------|--------------------|--------------------------|
| ・学校訪問 | ・要請訪問 | ・師がく | ・教職員の研修 |
| ・教育センター業務推進 | ・幼保小中連携一貫教育推進 | ・教職員の研修 | ・教育相談 |
| ・教職員の研修 | ・就学支援, 教育相談 | ・科学教育の振興 | ・健康教育(スマートウエルネススクール事業) |
| ・4時から夢塾 | ・教職員の研修 | ・科学フェスティバル, 土曜科学教室 | ・特別支援教育(就学支援, 相談対応, 研修会) |
| ・教育センターだより | ・師がく, 指導力向上D | ・みつけ塾の活用 | |
| ・師がく, 指導力向上D | | ・師がく, 指導力向上D | |

子育て教育相談部

【担当】 小川 義実・大高恵美子

【業務】

- ア 心身の発達, 不登校, いじめ等に関わる児童生徒, 保護者及び教育の相談に関すること。
- イ 適応指導教室(すこやかルーム)の運営及び訪問指導に関すること。
- ウ 教育相談及び就学支援に関すること。
- エ 保育園, 子育て支援センター等の相談に関すること。

令和4年度 「四時から夢塾」予定

| 月 | 日 | 曜 | 内 容 | 講 師 |
|----|-----|---|---------------------|------------------|
| 5 | 31 | 火 | 「理科授業の改善」 | 篠田 英 県立教育セン 指導主事 |
| 6 | 9 | 木 | 子どもの心の健康と新型コロナ対策 | 磯部 賢諭 こどもクリニック院長 |
| 6 | 21 | 火 | 学校の顔：事務職員の仕事を知ろう | 小林 修 見附市教育セン 次長 |
| 7 | 上旬 | | 「英語・外国語活動授業の改善」 | 小林恵子 師がくT・有本美智子T |
| 7 | 14 | 木 | 不登校の子どもたちへの寄り添い方・・・ | 吉沢嘉一郎 心と学びの支援S代表 |
| 7 | 中旬 | | タブレット端末活用示範授業＋S講座 | 相澤 将貴 附属長岡小学校教諭 |
| 9 | 2 | 金 | タブレット活用の可能性と持ち帰り注意点 | 島津 弘次 新潟 木崎小学校校長 |
| 9 | 13 | 火 | 子どもの成長と運動 | 伊藤 巨志 新潟県立大学 教授 |
| 2 | 学 期 | | 「示範授業」小：国語 ＊会場：葛巻小 | 小潟 雄一 附属長岡小学校教諭 |
| 2 | 学 期 | | 「示範授業」小：算数＊会場：名木野小 | 瀬下 真心 附属長岡小学校教諭 |
| 2 | 学 期 | | 「示範授業」中：国語 ＊会場：見附中 | 伊藤 裕 附属長岡中学校教諭 |
| 2 | 学 期 | | 「示範授業」中：英語 ＊会場：西 中 | 佐藤 正秀 附属長岡中学校教諭 |
| 12 | 上旬 | | 校長先生からの「メッセージ」 | 多田 茂 見附中学校 校長 |
| 1 | 中旬 | | 校長先生からの「メッセージ」 | 深澤 正英 南 中学校 校長 |



- 「4時から夢塾」は、午後4時から4時45分の時間帯を基本に実施をします。
- 参加者は全講座とも希望者ですが、講座内容で、**悉皆**でお願いすることもあります。
- 学校を会場に行う示範授業は、5・6時間目に授業を行い、その後、協議会やミニ講座を行います。時間帯は、会場により違います。その都度お知らせいたします。
- 校内研修等とバッティングしませんように、年間計画に位置付けてください。
- 実施日が確定していない講座は、決定次第お知らせをします。
- 全講座ともに開催期日が近づきましたら、正式な案内をいたします。
- 開催日は「**ノー残業デー**」に当て、終了後、受講者が帰宅できる等のご配慮をいただけるとありがたいです。

4月

科学教育部



《今月の1枚》

フクジュソウ 見附市葛巻 38年間、年1回花を咲かせています。

【今年度も科学教育部の活動をよろしくお願ひいたします】

- 【業務】
- ア 理科教育に関わる専門的・技術的な事項の調査及び研究並びに教職員の研修に関すること。
 - イ 理科教材，教具その他資料の収集及び管理に関すること。
 - ウ その他理科教育振興に必要な事項に関すること。

【担当】

嘱託指導主事
早田秀夫



協力員
長谷一弘
(見附中学校教諭)



【見附の子どもたちのために理科の充実を目指しましょう】

○単元の具体的な指導方法を知りたい

→新学習指導要領に沿った単元別研修を実施します。

令和4年度
科学教育部 兼任所員の先生

○野外観察に出かけたい

→植物観察研修・野外観察研修はいかがですか？

| 学校名 | 兼任所員 |
|------|-------|
| 見附小 | 下村 知愛 |
| 名木野小 | 尾身 直樹 |
| 見附中 | 早田 浩延 |
| 南中 | 榎田 宏治 |

○教材・教具を貸してほしい

→科学教育部の備品をお貸しします。各学校にないものでも科学教育部にあるかもしれません。



(例) 風・水・火力発電学習セット

燃料電池自動車

要請研修会や要請訪問も受け付けております～こんなときに活用してください～

<要請研修会>

- 研修会に参加したいけれど日程の都合がつかない。
- 理科を初めてもしくは、経験がない学年で不安がある。
- 実験の方法がわからない、予備実験でうまくいかない。

<要請訪問>

- 科学クラブや PTA の活動での専門的な指導をしてほしい。

教育センター 科学教育部 担当：早田・長谷
 TEL・FAX 62-2343
 E-mail mrisen@mitsukey-ngt.ed.jp
 C4th の個人連絡
 「教育委員会 教育センター」

【令和4年度の研修会】

※1 単元別研修会の開始時刻は、授業後に参加しやすいように基本的には 15:40 から設定しています。研修時間は約 1 時間ですので、お気軽にご参加ください。

※2 各研修の申し込みは理科主任の先生方に参加希望の旨をお伝えください。



① 単元別研修会

| | 学年 | 単元名 | 日時 | 内容 |
|---|----|----------------------|-----------|-----------------------------------------|
| 1 | 中2 | 化学変化と原子・分子 | 4月28日(木) | 原子モデルや活用課題を生かした指導法 |
| 2 | 小 | 天体を学ぶ | 6月16日(木) | 小3～小6の天体学習のポイントと流れ |
| 3 | 小5 | 雲と天気の変化 (台風の接近含む) | 7月 7日(木) | どのような視点をもって天気を予想するのかについて、また ICT を活用した指導 |
| 4 | 生活 | 動くおもちゃづくり | 9月20日(火) | 簡単に作れる動くおもちゃを紹介 |
| 5 | 小4 | 自然の中の水 | 9月29日(木) | 水の状態変化の視点と指導モデルについて |
| 6 | 小3 | 風のはたらき ゴムのはたらき | 10月27日(木) | 条件制御による思考力を育成する課題 |
| 7 | 小6 | 水溶液の性質 | 11月17日(木) | 正体がわからない水溶液について、自分たちで調べることができる力の育成 |
| 8 | 中1 | 身のまわりの現象 大地の活動 | 12月 8日(木) | 単元配列により内容を検討します |

② 野外研修会

| | 研 修 会 名 | 日 時 と 内 容 |
|---|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 植物観察会 会場：見附小学校 講師：五百川 裕 様(上教大教授) | 5月30日(月) 15:10～16:40 今年度は校庭の植物を扱います。子どもたちが身近な植物に目を向け、興味をもつ姿を育成する力をつけます。小学校はもちろん、中学校でも生物の分類の単元で活用が期待できます。植物の特徴を知り、魅力を体感しましょう。 |
| 2 | 天体観察会 会場：教育センター屋上 | 11月8日(火) 19:00～20:30 皆既月食と天王星食の天体ショーの日。月が地球の影に隠れて赤黒くなる様子や土星の環が観察できます。神秘的な魅力を体感したい人はぜひご参加ください。 ※雨天中止 |

③ 基礎実験講座

| | 研 修 会 名 | 日 時 と 内 容 |
|---|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 顕微鏡実習 | 5月12日(木) 15:40~16:40 顕微鏡の基本的な使い方を確認して、安全に楽しく観察できる方法を研修します。また、水中生物の観察やメダカの卵の採取から観察までを扱いますので、小学校5年生単元「魚のたんじょう」に活用できます。 |

④ 2学期準備講座

| | 研 修 会 名 | 日 時 と 内 容 |
|---|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 中学年 2学期準備講座 | 8月17日(水) 13:30~15:00 2学期に中学年(小学校3・4年生)で行う実験のポイントを含めて予備実験を行います。準備や実験をスムーズに行い、負担感を減らせるような方法を紹介します。研修で行う実験以外でも、2学期以降の内容について予備実験を行いたいものがあれば、可能な限り対応します。 |
| 2 | 高学年 2学期準備講座 | 8月18日(木) 13:30~15:00 2学期に高学年(小学校5・6年生)で行う実験のポイントを含めて予備実験を行います。準備や実験をスムーズに行い、負担感を減らせるような方法を紹介します。研修で行う実験以外でも、2学期以降の内容について予備実験を行いたいものがあれば、可能な限り対応します。 |

【その他の事業】 児童・生徒を対象とした事業

[見附市児童・生徒科学研究発表会]

期日：10月6日(木)
会場：見附市中央公民館



[見附市児童・生徒夏休み作品展]

期日：9月24日(土)~25日(日) 9:30~16:30
会場：ネーブルみつけ



[土曜子ども科学教室] 原則小学校3年生~6年生対象

| | 日 時 | 主な内容 |
|---|-------------------|-------|
| 1 | 5/14 10:00~11:30 | 飛行の科学 |
| 2 | 6/25 10:00~11:30 | 色の科学 |
| 3 | 8/27 10:00~11:30 | 光の科学 |
| 4 | 11/12 10:00~11:30 | 調理の科学 |
| 5 | 2/ 4 10:00~11:30 | 電気の科学 |



※内容を変更することもあります。

科学の公園

さくらんぼと桜の違いはなんですか？

今年は、桜の満開時期と悪天候が重なりました。お花見もしないうちに桜が散ってしまったという方も多いのではないのでしょうか。ところで、児童・生徒から「桜にさくらんぼの実はできないの。」と質問を受けたら、なんと答えますか。

さくらんぼの木はセイヨウミザクラとスミミザクラと言って、お花見の桜とは種類が違います。両者とも食用のさくらんぼが成るサクラの木です。日本にはセイヨウミザクラが明治時代ドイツ人により北海道に植林され、北海道や山形、青森、山梨などで栽培されています。一方、スミミザクラはヨーロッパや南西アジアに自生し、酸味が強く、料理に用いられます。



観賞用の桜(見附中グラウンド)



セイヨウミザクラ (Yahoo キッズより)

さくらんぼの木も桜も同じバラ科サクラ属の木です。だから、同じように花が咲きます。さらに、観賞用の桜も小さいながらも実もつけます。違いは、寒い地方で育つさくらんぼの花の開花時期は、桜の開花時期よりも少し遅くなります。花びらの特徴はさくらんぼの木は白い花びらです。一方、桜は薄いピンクや濃いめのピンクなどピンクの花が多いのが特徴です。さくらんぼの木は、実が大きく育ち、6月頃が食べ頃となります。一方、桜は、実がたくさん成りますが、大きくなるまでに落ちてしまいます。

「さくらんぼ」というのは通称で、正しくは桜桃と言うのですが、セイヨウミザクラは人が花粉を付けてあげないと実をつけません。しかも、品種が違う花粉を付けないといけないです。そこで「佐藤錦」という品種に「高砂」という品種の花粉を付けます。次の世代に形質の違う子孫を残すためのこんな不思議な性質を自家不和合性と言います。

(参考文献 果物大辞典 <https://fruit01.xyz>
TOKYO FM「ピートのふしぎなガレージ」2018年5月26日)

「科学の公園」では、理科の授業での出来事や、授業実践、科学に関するコラムなど、公園に行くように「ほっと一息」つけるページを目指した連載をしていこうと思います。もし、皆様からのご投稿や自然写真などがあれば、教育センターまでお寄せください！